		⑤　リーフの横ずれ及び前後のずれ並びにセンターボルトの緩み及び損傷の有無を調べる。	⑤　リーフの横ずれ及び前後のずれ並びにセンターボルトの緩み及び損傷がないこと。
		⑥　スプリングブラケットの亀裂及び損傷の有無を調べる。 　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。	⑥　亀裂及び損傷がないこと。
		⑦　ブラケット部のリベット及びボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	⑦　緩み及び脱落がないこと。
	⑸　スタビライザー	取付け部の緩み及びがたの有無を調べる。	緩み及びがたがないこと。
	⑹　イコライザービーム及びトルクロッド	①　連結部を手でゆするなどしてシャフト、ピン及びボールジョイント部のがたの有無を調べる。	①　がたがないこと。
		②　ビーム、ロッド等の損傷の有無を調べる。	②　損傷がないこと。
	⑺　ショックアブソーバー	①　油漏れ及び損傷の有無を調べる。	①　油漏れ及び損傷がないこと。
		②　取付け部の亀裂及びがたの有無を調べる。 　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。	②　亀裂及びがたがないこと。
1.5.3 操縦装置	⑴　ハンドル	この表の「1.3　上部旋回体」の検査方法及び判定基準を適用すること。	
	⑵　ギヤボックス	①　ギヤボックス内の油量及び油の汚れの有無を調べる。	①　油量が適正で、かつ、著しい汚れがないこと。
		②　ギヤボックスからの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
		③　取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	③　緩み及び脱落がないこと。
	⑶　ロッド及びアーム類	①　亀裂、損傷及び曲がりの有無を調べる。 　亀裂の存在が疑われる場合は探傷器等で調べる。	①　亀裂、損傷及び曲がりがないこと。
		②　ダストブーツの亀裂及び損傷の有無を調べる。	②　亀裂及び損傷がないこと。
		③　ハンドルを左右に切って、連結部のがた及び摩耗の有無を調べる。	③　著しいがた及び摩耗がないこと。
		④　連結部の取付けボルト及びナットの緩み及び脱落の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がないこと。
	⑷　ナックル	①　連結部のがたの有無を調べる。	①　がたがないこと。
		②　ナックルとフロントアクスルとの隙間を調べる。	②　隙間が当該車体の構造及び性能に照らし、適正な範囲にあること。
		③　亀裂の有無を調べる。	③　亀裂がないこと。
	⑸　かじ取り車輪	①　ハンドルを左右に切って、ハンドルの回転角度及びかじ取り車輪のかじ取り角度について左右の関係を調べる。	①　左右で著しい相異がないこと。
		②　ストッパーボルトの緩み及び脱落の有無を調べる。	②　緩み及び脱落がないこと。
		③　かじ取り車輪と他の部分との接触の有無を調べる。	③　接触していないこと。
	⑹　パワーステアリング装置	①　リザーバータンク内の油量を調べる。	①　適正であること。
		②　油圧ポンプを作動させ、ポンプ、バルブ、ホース、パイプ、シリンダー等からの油漏れの有無を調べる。	②　油漏れがないこと。
		③　ホース及びパイプのひび割れその他損傷及び劣化の有無を調べる。	③　著しいひび割れその他損傷及び劣化がないこと。
		④　ポンプ、バルブ、ホース、パイプ、シリンダー等の取付けボルト及びナットの緩み及び脱落並びにホース及びパイプと車体その他の部分との干渉の有無を調べる。	④　緩み及び脱落がなく、かつ、干渉がないこと。